

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース



水源林の森を歩くと、コケに覆われた切り株に会います。スモールワールドです。

発行 (公財) かながわトラスとみどり財団 編集 認定NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 ②20-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

水源林はいよいよ紅葉のシーズン!!



やどりき水源林内では、昨年2019年10月の台風で被害を受けた径路の復旧工事が本年9月から来年3月頃まで、継続的に行われます。

その期間、利用可能な施設は制限されています。また、Aコースも森林整備のため通行できません。ご訪問の前には、神奈川県ホームページ「やどりき水源林」

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pb5/yadoriki.html> にて状況をご確認ください。

また、おいでの際は、「森の案内人」と一緒に行動いただくことをお勧めします。

10月31日、やどりき水源林の朝は10℃を下回り少し肌寒い感じでしたが、さわやかな秋晴れの中、散策してきました。紅葉には少し早いタイミングでしたが、着実に紅葉のシーズンに向かっている風景でした。11月後半には見事な紅葉が見れますので、ぜひ水源林へお越しください!



径路の復旧工事のため、完全通行止め (本年12月完了予定)

森林整備のため、完全通行止め (来年3月完了予定)

<<紅葉が始まっています。>>



イロハモミジ



シラキ

《青・紫色の花も水源林のあちこちで出迎えてくれました。》



セキヤノアキチョウジ



ナギナタコウジュ



ホトトギス



イワシャジン

ひっつき虫（くっつき虫）って何？：植物は動くことができません。自分の子孫を残すためにいろいろな工夫をしています。その工夫の一つとして、人や動物にひっついて（くっついて）タネまきをする植物です。



2本の冠状のタネに鋭い刺があります。

アメリカセンダングサ



タネが縮ると小穂の長い芒のきかかります。

チチミザサ



タネの根元に刺上の苞があります。

イノコツチ



タネの表面にかき状の毛が密生しています。

ヌスピトハギ



雨などにぬれるとタネの表面が粘ります。

オオハコ



タネの着く花柱の先がかぎ型に曲がっています。

ミスヒキ

年明け3月の水源林のハイライト

12月からは冬季の休みに入りますが、3月には「森の案内人」によるガイドが再開されます。3月はミツマタの花を鑑賞するのに、最高の季節がやってきます。3月13日(土)にはとっておきのミツマタ群生地までご案内するイベントが開催されます。ぜひ、お越しください。



11月 まだ蕾のミツマタ



3月 咲き誇るミツマタ